

小学校4年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第13回	課題内容
国語	<p>【ページ】 p.38、39、p.152 「春の楽しみ」「白いぼうし」</p> <p>【学習のしかた】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① p.38、39「春の楽しみ」を3回音読する。 ② p.38、39「春の楽しみ」三月、四月、五月の行事（ひなまつり、お花見、八十八夜、こどもの日など）から説明する行事をひとつ選ぶ。自分で見つけた行事でもよい。 ③ p.38下段を例に、行事の説明を書く。 ④ 日記を書く。気持ちをくわしく表現するようにする。 <p>【気をつけること】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 1文目は行事のおおまかな説明、2文目は感想を書く。 ② 丁寧に文字を書く。
社会	<p>【ページ】 地図帳 p11～12 「地図のやくそく(2)」</p> <p>【学習のしかた】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地図帳を読む。 ② p12のウ物の形から生まれた地図記号をノートに写す。 <p>【気をつけること】</p> <p>大切なところは、色を使って分かりやすくまとめる。</p>
算数	<p>【ページ】 p12～p13 【単元名】 「角とその大きさ」</p> <p>【学習のしかた】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① p12～p13の図を見て、「まるく開くおうぎ」を開いたり、閉じたりして色々な大きさの角を作る。（おうぎがない場合は、p12～p13の図をよく見る。） ② p12えんぴつくんの右の図を見て、えんぴつくんの吹き出しを読む。 ③ p12～p13上の図を左から見て、角の大きさを表す青い矢印がどのように変化しているのか考える。 ④ p12～p13上の図の「半回転」「一回転」の時に、「まるく開くおうぎ」の棒がどのようになっているかを見て、ノートに説明を書く。（例 半回転の時は、棒がまっすぐになっている。一回転の時は、棒が重なっている。） <p>【気をつけること】</p> <p>割りばしでケガをしないように気を付けよう。</p>
理科	<p>【ページ】 p8～15 【単元名】 天気と気温</p> <p>【学習の仕方】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 教科書p12～15を読み、p14～15の問題をノートにやってみる。 ② 分からなかった問題は、p8～13を読み直して、もう一度考える。 <p>【気を付けること】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 丁寧な字で書きましょう。